



僕の大好きなイタリア

僕はイタリア、ローマで生まれ育った。どれだけ見慣れた景色でも、イタリアは飽きることなく美しい。ローマには2000年以上前の彫刻や建物がゴロゴロと転がっている。氷のように固く冷たい大理石に施された柔らかく繊細なモチーフ。そこには過去を生きた人の情熱が細部まで刻まれている。2000年の時を経て芸術はその美しさを失うことなく、人々の心に響く。僕の好きなイタリアは、そんな美と追求する情熱が心に響くイタリアだ。「美しさ」によって過去と未来がつながるといふ、不思議なイタリアのマジックが好きなのだ。(アレックス)

アレックス (マンドリン)

ローマ出身。母国イタリアの民族楽器であるマンドリンを演奏する、日本で唯一のイタリア人マンドリン奏者。演奏曲はイタリアのクラシック、オペラ曲、伝統民謡、舞踏音楽、と幅広いジャンルにわたり、フレンドリーなトークも好評。また、マンドリンのソロ演奏は珍しく、全曲が自身による編曲。英国で音楽家として活躍後、渡日。東京、大阪、名古屋他、ホール、イベント、学校などで行うイタリア名曲コンサートや芸術文化講演は新聞やテレビでも紹介されている。

池田 真子 (ピアノ)

名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業。国立音楽大学鍵盤楽器専修卒業。アンサンブル・ピアノコース修了。2010年よりチェコ国立ブラハ音楽院にて研鑽を積む。留学中、ブラハのパルフィー宮殿で行われたコンサート等出演多数。これまでに、東京・紀尾井町サロンホール、江南・永正寺、新舞子・海陽館、岐阜・サクラヒルズ迎賓館などでコンサートを開催。宗次ホールではこれまでに6回出演している。パティオ登録アーティスト。HP: <http://mako-ikeda.com/>

僕の大好きな北欧

スウェーデンには何もない。あるのは森と湖、そしてどこまでも抜けていきそうな、清々しい空気。

僕が一年暮らした小さな街、マールーンの人々は厳しくも美しい自然と共に生活していた。革をなめす、鉄を打つ、牛を飼う。そしてひと時の楽しみに、歌を口ずさむ。フィドル弾きが楽器を手に取ると、人々は手を取り合って踊り始める。何もないからこそ、音楽が生まれ、人から人へ世代を越えて伝わってきた。それとまるで同じように、遠い国から来た僕にも音楽が手渡された時、スウェーデンは僕のもう一つの故郷になった。(野間 友貴)

野間 友貴 (ハルダンゲルダモーレ)

スウェーデン伝統音楽に精通するフィドル奏者/作編曲家。3歳からクラシックヴァイオリンを始め、名古屋音楽大学卒。ヴィオラを百武由紀氏に師事。18歳で北欧伝統音楽に出逢い、独学で学ぶ。2006年から「Drakskip」を主宰し日本全国各地~北欧各国で演奏活動を行う。2015年8月~2016年6月スウェーデンへ音楽留学。ドキュメンタリー番組「LIFE~夢のカタチ~」(朝日放送)などに出演。作・編曲では演劇用楽曲、アマチュアオーケストラへの委嘱作曲多数。

榎本 翔太 (ニッケルハルバ)

日本では稀有なスウェーデンの伝統楽器ニッケルハルバ奏者。6歳よりクラシックヴァイオリンを始め、その後6年間スコットランドで過ごす。帰国後は森田玲子氏に師事。同志社大学卒。2006年「Drakskip」参加をきっかけに北欧伝統音楽に触れ、2010年にニッケルハルバを独学で始め、2015~16年にはスウェーデンへ留学。ニッケルハルバ教育の専門機関Erik Sahlström Instituteにて学ぶ。主にOlov Johansson、Ditte Andersson各氏に師事。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~18:00
年中無休 (年末年始、施設メンテナンス日を除く)